

## 令和3年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分)

○:目標を達成したもの、:概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×:目標を達成できなかったもの

事業名	事業の区分(注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3担当課	R4担当課
ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤整備事業	-1	桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	三重医療安心ネットワークの参加施設数306か所(R2.12)を314か所(R4.3)にする。	令和4年3月末時点で、三重医療安心ネットワークの参加施設数は323か所となった。			医療政策課	医療政策課
がん診療体制整備事業	-1	桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関、緩和ケアネットワーク協議会、市町	県内のがん診療に関わる施設・設備の整備を行う医療機関を5か所以上確保する。	令和3年度は、県内のがん診療に関わる施設・設備の整備を4か所の医療機関で実施した。		引き続き対象となる医療機関等への周知に努めたい。	医療政策課	医療政策課
病床機能分化推進基盤整備等事業	-1	桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関、三重県	補助を活用し病床の機能転換または病床のダウンサイジングに取り組む施設数2か所を確保する。	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への対応を理由とした事業延期等により補助の活用実績なし。	×	引き続き対象となる医療機関等への周知に努めたい。	医療政策課	医療政策課
ICTを活用した地域医療連携支援事業	-1	桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	補助を活用しICTを活用した医療情報連携に取り組む施設として8施設を確保する。	補助を活用し、6施設確保したものの、院内での運用方針が固まらないことや、予算の都合等の理由から実施を見送った施設がいくつかあった。令和2年度から継続して取り組んできたことで、目標にかなり近づくことができたと考えている。		令和3年度で事業終了	医療介護人材課	医療介護人材課
在宅医療体制整備推進事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	郡市医師会等	補助事業を活用し在宅医療体制の整備に取り組んだ医師会数3か所(令和2年度実績)を4か所にする。	在宅医療体制の整備に取り組む2医師会に補助を行った。	×	引き続き対象となる市町、郡市医師会等への周知に努めたい。	長寿介護課	長寿介護課
医療的ケアを必要とする障がい児・者の受け皿整備事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(医療機関へ委託)、障害福祉サービス等事業所等	障害福祉サービス等事業所職員向けの医療的ケアのスタートアップ(スキルアップ)を目的として、医師等が事業所へ出向く出張型研修(新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインにて開催)を4回以上実施する(令和3年度)。医療的ケア児・者の緊急時の受入に対応するための事業所数(現状値23か所)を24か所にする(令和3年度)。	医療的ケア技術のスキルアップを目的とした研修を1回開催した(令和3年度)。医療的ケア児・者の緊急時の受入に対応するための事業所数:32か所(令和3年度末)。		引き続き、研修の実施等について事業所等への周知に努めたい。	障がい福祉課	障がい福祉課

	事業名	事業の区分 (注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3 担当課	R4 担当課
7	小児在宅医療・福祉連携事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重大学医学部附属病院	小児在宅医療に係る研究会及び医療・福祉・教育関係施設に従事する看護師を対象とした研修会の参加者数延べ300人以上を確保する。	小児在宅研究会、小児在宅医療実技講習会・講演会、小児セラピー研究会、訪問看護師を中心としたスキルアップ研修会を実施し、延べ519人の参加を得た。			医療政策課	医療政策課
8	三重県在宅医療推進懇話会の運営		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県	懇話会の開催回数2回以上を確保する。	懇話会を2回開催した。			長寿介護課	長寿介護課
9	保健師ネットワーク体制強化事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県	中堅リーダー技術研修 1回、保健所等におけるネットワーク会議・研修会の開催回数1回以上を確保する。	中堅リーダー研修1回、保健所ごとにおけるネットワーク会議・研修会は計32回開催した。			健康推進課	健康推進課
10	在宅医療普及啓発事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(郡市医師会委託)	各二次医療圏で1回以上の普及啓発事業を実施する。	委託事業により、在宅医療の普及啓発のための取組が進められたが、2医療圏での実施にとどまり、各医療圏1回以上の普及啓発事業の実施は達成できなかった。 新型コロナウイルス感染症のため、開催ができなかったことが原因と考えられる。	×	引き続き委託事業を活用していただけるよう市町・都市医師会に向けた働きかけを行っていきたい。	長寿介護課	長寿介護課
11	多職種連携体制整備事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県医師会等委託)	各研修会の参加者数延べ200人以上を確保する。	住民普及啓発資料の作成、地域包括ケア報告会は実施できた。 在宅医療・介護連携アドバイザー市町意見交換会、地域連携強化研修会は新型コロナウイルス感染症のため、中止となった。	×	県医師会と共に事業内容の見直しを検討する。	長寿介護課	長寿介護課
12	在宅医療推進のための看護師研修事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(三重看護協会委託)	訪問看護事業所及び医療機関の看護師を対象に研修会を実施し、研修参加者50人以上を確保する。	研修参加者は延べ35人であった。	×	受講促進のため、看護管理者等の理解を得られるよう働きかけを続ける。	医療介護人材課	医療介護人材課
13	訪問看護師人材確保事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(三重県訪問看護ステーション協議会)	県内1か所に訪問看護事業所間の協働体制が確立される。	県内4か所に訪問看護事業所間の協働体制が確立された。			長寿介護課	長寿介護課
14	新任訪問看護師就労支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内訪問看護ステーション	訪問看護事業所10か所に補助を行う。(令和3年度)	訪問看護事業所27か所に補助を行った。			医療介護人材課	医療介護人材課
15	認知症ケアの医療介護連携体制構築事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重大学医学部附属病院、三重県医師会	三重県認知症連携パス(脳健康みえる手帳)を活用した認知症スクリーニング実績を累計593件(令和元年度)から801件(令和3年度)にする。	三重県認知症連携パス(脳健康みえる手帳)を活用した認知症スクリーニング実績の累計(平成27年度~)が、801件(令和3年度)となった。(令和2年度:115件、令和3年度90件)			長寿介護課	長寿介護課

	事業名	事業の区分 (注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3 担当課	R4 担当課
16	精神障がい者アウトリーチ体制構築事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県内医療機関委託)	多職種チームを3カ所の障害保健福祉圏域において設置を継続。令和3年度は各チーム合同の事例検討会を開催する。	多職種チームを3カ所の障害保健福祉圏域において設置を継続できた。各チーム合同の事例検討会を開催し、各事業受託医療機関、各圏域管轄保健所及び県庁主管課が参加した。			健康推進課	健康推進課
17	地域口腔ケアステーション機能充実事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県歯科医師会(郡市歯科医師会)・県歯科衛生士会委託)	9カ所の地域口腔ケアステーション(R3.3)に配置しているサポートマネージャーを10カ所(R4.3)に配置する。	9カ所の地域口腔ケアステーションにサポートマネージャーを配置した。		引き続き、地域口腔ケアステーションにおいてサポートマネージャーが未配置の郡市医師会に働きかけを行う。	健康推進課	健康推進課
18	薬剤師在宅医療推進事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	一般社団法人三重県薬剤師会	在宅医療に取り組む薬局数を現状値245施設(令和2年9月末時点)から260施設(令和3年度末)とする。	令和3年度末時点で269施設であった。			薬務課	薬務課
19	在宅医療を推進するための薬剤関連プラットフォーム整備事業		鈴亀区域	一般社団法人鈴鹿亀山薬剤師会	在宅患者調剤加算の届出薬局数を29薬局から令和3年度末までに50薬局とする。	令和3年度末時点で41薬局であった。		引き続き、薬剤師の在宅医療への新規参入をサポートし、環境整備を図る。	薬務課	薬務課
20	居宅療養管理指導等の定着・普及、および円滑な業務提供のための事業		三泗地域	一般社団法人四日市薬剤師会	四日市管内で在宅医療に取り組む薬局数74施設を80施設以上(令和3年度末)とする。	令和3年度末時点で82施設となった。			薬務課	薬務課
21	薬剤師在宅医療高度スキル支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	一般社団法人三重県薬剤師会	高度在宅医療のスキル取得薬剤師数を現状値22名(令和2年度末時点)から270名(令和4年度末)とする。	高度在宅医療のスキル取得薬剤師数は50名となった。	×	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、実践形式での集合型研修が実施できなかったことから、オンラインでの実施等様々な実施方法を検討する。	薬務課	薬務課
22	看護職のリーダー養成事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県	研修会を年2回開催する。	研修会は年2回行い、研修参加者は延べ56人であった。			医療介護人材課	医療介護人材課
23	在宅医療看取り体制整備促進事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県医師会委託)	県内2会場で死体検案等研修会を開催し、概ね50名程度の受講者を見込む。	県内2会場で死体検案等研修会を開催し、36名が受講した。		引き続き対象となる医師への周知に努めたい。	医療政策課	医療政策課
24	地域医療支援センター運営事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県	地域枠医師の派遣調整に係る協議を年4回以上開催する。	地域枠医師の派遣調整に係る協議を4回開催した。			医療介護人材課	医療介護人材課
25	地域医療支援センター運営事業(三重県医師修学資金貸与制度)		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県	貸付者総数778人(令和2年度)を823人(令和3年度)にする。なお、この増分には、三重大学地域枠入学者(定員35名、うち臨時定員20名)を含む。	貸付者総数778人(令和2年度)が819人(令和3年度)となった。		引き続き、医学部学生等への制度周知に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課

	事業名	事業の区分 (注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3 担当課	R4 担当課
26	医師派遣等推進事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	パディホスピタル派遣の実施月数12か月を維持する。	パディホスピタル派遣を利用した令和3年度の医師派遣数実績は5名、派遣実施月数は12ヶ月となった。			医療介護人材課	医療介護人材課
27	臨床研修医定着支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	MMC卒後臨床研修センター	県内の病院で新たに臨床研修を開始する研修医数を、令和4年度当初時点で125人にする。	県内で新たに臨床研修を開始する研修医数 124人(令和3年度当初時点)		引き続き、事業促進に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
28	地域医療対策協議会の調整経費		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県	地域医療対策協議会の開催回数3回以上を確保する。(令和3年度)	地域医療対策協議会を3回開催した(令和3年度)			医療介護人材課	医療介護人材課
29	産科医等確保支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	手当支給施設数32か所以上を確保し、手当支給者数300人以上を確保する。	令和3年度、本事業の支援により、31医療機関に対する支援を行い、286名の医療従事者に分娩手当を支給した。		本事業の普及、啓発に努めるとともに、未達成の要因を分析し、目標の達成・見直しについて検討を進める。	医療介護人材課	医療介護人材課
30	産科医等育成支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	手当支給施設数1か所以上を確保し、手当支給者数2人以上を確保する。	産科専攻医への処遇改善支援する医療機関を1か所確保し、1名の産科専攻医へ研修医手当を支給した。		本事業の普及、啓発に努めるとともに、未達成の要因を分析し、目標の達成・見直しについて検討を進める。	医療介護人材課	医療介護人材課
31	新生児医療担当医確保支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	手当支給施設数3か所以上を確保し、手当支給者数35人以上を確保する。	本事業により、3医療機関に対し支援を行い、支援を受けた医療機関における令和3年度の手当支給者数は45人となった。			医療介護人材課	医療介護人材課
32	救急医療人材確保支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	二次救急医療機関	非常勤医師を確保し、病院群輪番制等により救急対応した二次救急医療機関の対応延べ日数1,886日(H30)を1,900日(R3)にする。	非常勤医師を確保し、病院群輪番制等により救急対応した二次救急医療機関の対応延べ日数は2,259日であった。			医療政策課	医療政策課
33	医師不足地域の医療機関への医師派遣体制の構築		伊賀区域	名張市	名張市立病院及び小児救急医療センターへ医師の派遣を行う。	当該事業により、名張市立病院小児科に常勤医師1名、小児救急医療センターに非常勤医師4名の派遣を行った。			医療介護人材課	医療介護人材課
34	三重県プライマリ・ケアセンター整備事業		桑員区域、三泗区域、鈴亀区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県立一志病院委託)	医学生・看護学生をはじめとした医療従事者等をめざす学生(30人/年)の教育・育成及びプライマリ・ケアにかかる研修会等(7回/年)を実施する。	・学生の教育・育成 160人(研修会参加者数) ・プライマリ・ケアに係る研修会等の開催 計3回		新型コロナウイルス感染症拡大により、研修会等の開催が当初予定回数を達成できなかった。引き続き、効果的な実施につながるよう、事業主体と調整を行っていく。	医療政策課	医療政策課

	事業名	事業の区分 (注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3 担当課	R4 担当課
35	総合診療医広域育成支援事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重大学(医学部附属病院)	総合診療に係る教育を受けた学生や臨床研修医等の人数 (のべ200人/年) 総合診療専門研修プログラムの広報件数(5件/年) 資質向上に係る研修等を受けた指導医数(延べ80人/年)	総合診療に係る教育を受けた学生や臨床研修医等の人数 (のべ177人/年) 総合診療専門研修プログラムの広報件数(7件/年) 資質向上に係る研修等を受けた指導医数(延べ65人/年)		補助事業により支援を実施したものの、専攻医の確保につながらなかったため、より効果的な事業の実施に向けて検討する。	医療介護人材課	医療介護人材課
36	結核医療等を担う呼吸器内科医等の確保・育成支援事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(三重中央医療センター委託)	結核医療等を担うことの出来る専門性を有する医師等の確保・育成を行うとともに、医師等医療従事者に対する研修を年2回以上実施する。	医師、看護師、薬剤師及び保健所保健師等を対象とした結核の事例検討や開業医等からの結核診療に関する相談を実施し、結核治療に携わる医療従事者の人材育成を行った。なお、医師等に対する研修は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大により実施を見合わせた。		新型コロナウイルス感染症の流行拡大により開催できなかった研修会について、Web研修も含め開催方法について検討する	感染症対策課	感染症対策課
37	産科・小児科専門医確保対策事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関(産科、小児科専門研修基幹施設)、三重県	産科・小児科に関するセミナーや専門研修プログラムの説明会といった診療科の魅力伝える取組の開催及び参加に対する支援を、産科2施設、小児科1施設に対して行う。	産科・小児科に関するセミナー等の参加に対する支援を、産科2施設、小児科1施設に対して行った。			医療介護人材課	医療介護人材課
38	周産期新生児科の指導医育成事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重大学医学部附属病院	産婦人科及び小児科専攻医5名を確保する。	令和3年度において、産婦人科及び小児科専攻医7名を確保した。(小児科2名、産科5名)			医療介護人材課	医療介護人材課
39	小児救急地域医師研修事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	市町	小児初期救急医療研修を受講した医師数(令和元年度実績:118人)を130人(令和3年度実績)にする。	小児初期救急医療研修を1地域で2日実施し、100人が受講した。		新型コロナウイルス感染症拡大により、研修会が実施できない地域があった。引き続き、効果的な実施につながるよう、事業主体と調整を行っていく。	医療政策課	医療政策課
40	女性医師等就労支援事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内病院、三重県(県医師会委託)	子育て医師等の復帰支援に取り組む病院数を5か所以上にする。	子育て医師等の復帰支援に取り組む医療機関数は5か所であった。			医療介護人材課	医療介護人材課
41	歯科技工士確保対策・資質向上事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(一部県歯科技工士会委託)	県内歯科技工所を対象とした歯科技工技術安全研修を年間で10回開催し、新規就業者も含めた受講者数の増加をはかる。	歯科技工技術安全研修を10回開催し、延べ260人が受講した。(前年度比+76人)		受講者が増加するよう、研修内容の充実を図る。	健康推進課	健康推進課
42	薬剤師への復職・転職サポート推進事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	一般社団法人三重県薬剤師会	県内に就職した女性薬剤師等の現状値70名(令和2年度末)を80名(令和5年度)とする。	県内に就職した女性薬剤師等は令和3年度末に73名となった。		引き続き、令和5年度末時点80名の目標に向け事業内容の周知を図る。	薬務課	薬務課

	事業名	事業の区分 (注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3 担当課	R4 担当課
43	新人看護職員研修事業補助金		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	新人看護職員研修補助により、年間600人以上の参加者数を確保する。	新人看護職員研修補助により、年間669人の参加者数を確保した。			医療介護人材課	医療介護人材課
44	保健師助産師看護師実習指導者講習会事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県看護協会委託)	実習指導者講習会の受講者数60人以上を確保する。(令和3年度)	実習指導者講習会の受講者数は63人であった。また、特定行為分野における講習会の受講者は8人であった。			医療介護人材課	医療介護人材課
45	潜在看護職復職研修事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県看護協会委託)	潜在看護職員を対象とした研修会を複数の地域で開催し、研修参加者数30人以上を確保する。	2地域で研修会を開催し、潜在看護職員の参加者数は25名であった。		引き続き研修を実施し、受講促進に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
46	看護教員継続研修事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(三重県看護学校校長会委託)	看護教員継続研修参加者数延べ80名以上を確保する。(令和3年度)	参加者数は延べ46名であった。	×	引き続き研修を実施し、受講促進に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
47	CNA(認定看護管理者)等フォローアップ事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県看護協会委託)	CNA(認定看護管理者)等フォローアップ研修会参加者数延べ100人以上を確保する。(令和3年度)	参加者数は延べ193人であった。			医療介護人材課	医療介護人材課
48	看護職員キャリアアップ支援事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	特定行為研修受講者等3人以上に補助を行う(令和3年度)、助産師出向者3人に補助を行う。(令和3年度)	感染管理認定看護師教育課程受講者2人に補助を行った。助産師出向者3人に補助を行った。		引き続き補助制度の周知に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
49	新人看護職員研修事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県看護協会、県立看護大学委託)	多施設合同研修に参加した(延べ)人数1,064人以上を確保する。新人助産師合同研修への参加者数25人以上を確保する。	多施設合同研修に参加した人数は(延べ)510人であった。新人助産師合同研修への参加者数は20人であった。	×	多施設合同研修については、自施設で研修システムが構築されたことにより、参加者が減少したと考えられるため、目標設定を見直す。引き続き研修を実施し、受講促進に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
50	がん医療水準均てん化の推進に向けた看護職員資質向上対策事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(三重大学医学部附属病院委託)	研修受講者数9人以上を確保する。(令和3年度)	研修受講者数は14人であった。			医療介護人材課	医療介護人材課
51	助産師活用推進事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県立看護大学委託)	助産師(中堅者)研修への参加者数30人以上を確保する。	受講者数は29人であった。		引き続き研修を実施し、受講促進に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
52	周産期医療従事者実践能力向上研修事業		桑員区域、三河区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県産婦人科医学会委託)	助産実践能力向上研修への参加者数100人以上を確保する。	研修参加者数は149人であった。			医療介護人材課	医療介護人材課

	事業名	事業の区分 (注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3 担当課	R4 担当課
53	看護管理者の院内・地域内継続学習の推進		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(三重大学医学部附属病院委託)	CNMLの養成研修会を開催し、15人以上養成する。	CNML修了者は14人。		実態をふまえ、目標の妥当性を検討するとともに、引き続き受講促進に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
54	看護職員等における感染管理実践能力向上事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県立看護大学委託)	感染管理実践能力向上研修を5回開催する。	感染管理実践能力向上研修を5回開催した。			医療介護人材課	医療介護人材課
55	看護職のWLB推進事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県看護協会委託)	勤務環境改善に取り組む医療機関を対象に、看護業務の効率化等についての研修を実施し、研修参加者数100名以上を確保する。	看護業務の効率化等についての研修を4回開催し、研修参加者数は64名であった。	×	引き続き受講促進に努めるとともに研修内容を見直す必要がある。	医療介護人材課	医療介護人材課
56	看護師等養成所運営費補助金		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	看護師等養成所	看護師等養成所12施設に補助をする。(令和3年度)	看護師等養成所12施設に対して運営に必要な経費補助を行った。			医療介護人材課	医療介護人材課
57	看護師等養成所実習施設確保推進事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	母性看護、小児看護及び助産の実習受入施設数13か所以上を確保する。	実習受入施設数11か所		引き続き、事業促進に努める。	医療介護人材課	医療介護人材課
58	看護職員確保拠点強化事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県看護協会委託)	ナースバンク新規登録者数500人以上を確保する。	ナースバンク新規登録者数は963人であった。			医療介護人材課	医療介護人材課
59	医療勤務環境改善支援センター事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(県医師会委託)	医療勤務環境マネジメントシステムの導入・定着支援を行う医療機関数5か所以上を確保する。	49医療機関に対して医療勤務環境マネジメントシステムの導入・定着支援を行った。			医療介護人材課	医療介護人材課
60	病院内保育所運営支援事業		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	病院内保育所の運営を通じて、看護職員等医療従事者の離職防止等に取り組む医療機関数29か所以上を確保する。	25医療機関に対して補助を行うとともに、24時間保育を行う5施設、病児等保育を行う2施設、児童保育を行う2施設、休日保育を行う10施設に対して加算補助を行った。		当該事業取り組む医療機関の拡充に努めたが、目標達成には至らなかった。補助要件の見直し等により、効果的な補助事業の実施に努めていく。	医療介護人材課	医療介護人材課
61	病院内保育所施設整備費補助金		桑員区域、三洲区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	病院内保育所の施設整備を通じて、看護職員等医療従事者の離職防止等に取り組む医療機関数1か所以上を確保する。	整備を予定していた1医療機関において、詳細な整備内容が固まらず、年度内の実施を取り止めたため目標を達成することができなかった。	×	病院内保育所の施設整備を行う医療機関への周知を効果的に行うとともに、効果的な補助事業の実施に努めていく。	医療介護人材課	医療介護人材課

	事業名	事業の区分 (注1)	区域名	事業の実施主体	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	未達成事業の対応方針	R3 担当課	R4 担当課
62	小児救急医療支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	二次救急医療機関	常勤医師を確保し、病院群輪番制等により小児救急に対応した二次救急医療機関の対応延べ日数1,080日(令和元年度実績)を令和3年度も確保する。	常勤医師を確保し、病院群輪番制等により1,074日小児救急に対応した。		引き続き二次救急医療機関の小児救急対応日数が増えるよう働きかけを行っていく。	医療政策課	医療政策課
63	小児救急医療拠点病院運営支援事業		桑員区域、三泗区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重病院	小児救急診療体制3人(医師1人、その他2人)(令和元年度実績)を令和3年度も確保する。	小児救急診療体制3人(医師1人、その他2人)を確保した。			医療政策課	医療政策課
64	小児救急電話相談事業		桑員区域、三泗区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	三重県(委託)	電話相談件数12,048件(令和元年度実績過去最高件数)以上にする。	電話相談件数は8,263件であった。	×	新型コロナウイルス感染症の影響により、相談件数が減少した。引き続き、さらなる周知を行う。	医療政策課	医療政策課
65	薬剤師を職業として選択するための中高生への啓発事業		桑員区域、三泗区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	一般社団法人三重県薬剤師会	鈴鹿医療科学大学薬学部入学者の県内高校生の割合を現状値40%から約50%(令和9年度末)とする。	令和3年度末時点での取組状況調査が未実施のため評価できなかった。	-	新型コロナウイルス感染症拡大により、職場見学・職場体験会を実施することができなかったものの、引き続き学校での講義等で薬剤師の魅力発信を検討する。	薬務課	薬務課
66	地域医療勤務環境改善体制整備事業		桑員区域、三泗区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	補助対象医療機関を1箇所以上とする。	補助対象医療機関を1箇所選定し、補助した。			医療介護人材課	医療介護人材課
67	単独支援給付金支給事業	-2	桑員区域、三泗区域、鈴鹿区域、津区域、伊賀区域、松阪区域、伊勢志摩区域、東紀州区域	県内医療機関	対象となる5医療機関への補助を行う。	5医療機関に対して補助を行った。			医療政策課	医療政策課